

ワクチン接種で感染予防を

TOPICS

肺炎球菌予防ワクチンの重要性

肺炎は高齢者や慢性疾患をお持ちの方にとって、命に関わる深刻な病気です。その中でも肺炎球菌は、肺炎の主要な原因となる細菌で、肺炎だけでなく、中耳炎や髄膜炎などの重篤な合併症を引き起こすこともあります。特に免疫力が低下している方は、感染リスクが高まるため、早期の予防が重要です。

肺炎球菌予防ワクチンは、この肺炎球菌による感染症を予防する有効な手段です。このワクチンは、接種することで免疫を高め、肺炎球菌による重症化や入院のリスクを大幅に減らすことができます。日本国内でも多くの自治体が高齢者向けに接種を推奨しており、一部では補助金が適用される場合もあります。

接種は一度で効果が長期間持続するため、忙しい日々の中でも取り入れやすい予防方法です。特に65歳以上の方、心疾患や糖尿病などの基礎疾患をお持ちの方、また免疫が低下している方には接種を強くおすすめします。

ワクチン接種についてのご相談や詳細は、当院スタッフまでお気軽にお尋ねください。ご自身や大切な家族の健康を守るために、今すぐ行動を始めましょう。



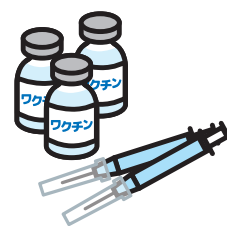
带状疱疹にご注意！

带状疱疹は体の片側にピリピリとした痛みや、赤い発疹、水ぶくれが現れる病気です。痛みは非常に強く長期間続くこともあり、日常生活に大きな影響を及ぼすこともあります。原因は水ぼうそうのウイルスが体内に潜伏して、加齢やストレスなどで免疫力が低下した際、ウイルスが再び活性化して発症します。年齢とともに発症リスクが高まり、80歳までに3人に1人が経験すると言われています。

この病気には予防に有効な2種類のワクチンがあります。一つは生ワクチンで水ぼうそうのウイルスを弱毒化したもの、もう一つは不活化ワクチンで、ウイルスの成分の一部を使った新しいタイプのワクチンです。それぞれにメリットとデメリットがあり、医師と相談してご自身に合ったワクチンを選ぶことが大切です。ワクチン接種には50歳以上を対象に費用の一部助成の制度がありますが、2025年度からは65歳の方などへの定期接種対象にもなりました。带状疱疹ワクチンについて、当クリニックやお住まいの市町村へご相談ください。

コロナワクチン・インフルエンザワクチンについて

10月から接種開始予定です。正式な接種開始日が決まりましたらホームページでお知らせいたします。2025年度定期接種のコロナワクチンはJN.1系統LP.8.1株対応のファイザー社製のものを採用予定です。コロナウィルスは今も変異を繰り返しており、重症化リスクのある方には接種が推奨されています。ただ65歳以上の方の国の補助がなくなりますので、お住まいの市町村の補助のみになり価格が昨年より上昇します（厚木市は5000円です）。住民税非課税所帯の方の負担はありません。詳細はお住まいの市町村にお問合せください。



とうめい厚木クリニック

〒243-0034 厚木市船子237

TEL.046-229-3377 FAX.046-229-1935

<https://www.tomei.or.jp/clinic/>

予約・お問合せ電話番号

☎ 046-229-1950